



世に... 道に... 二葉大蔵

か... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚

い... 道に... 枚





ふらふらと花を眺めしむるに  
いづれもあはれなきはわが身  
はなれぬとてわが身を  
あはれとてわが身を

早川を渡るに  
しづかに付と下りて  
いよのふもとに

花の白きとて  
花の赤きとて  
花の青きとて

花の黄きとて  
花の紫きとて  
花の白きとて

花の赤きとて  
花の青きとて  
花の黄きとて

花の紫きとて  
花の白きとて  
花の赤きとて

花の黄きとて  
花の紫きとて  
花の白きとて

花の赤きとて  
花の青きとて  
花の黄きとて

花の紫きとて  
花の白きとて  
花の赤きとて

花の黄きとて  
花の紫きとて  
花の白きとて

花の赤きとて  
花の青きとて  
花の黄きとて

花の紫きとて  
花の白きとて  
花の赤きとて

花の黄きとて  
花の紫きとて  
花の白きとて

花の赤きとて  
花の青きとて  
花の黄きとて

花の紫きとて  
花の白きとて  
花の赤きとて

花の黄きとて  
花の紫きとて  
花の白きとて

凡人の申すに... 良親

... 伊勢

... 善祥

... 道

... 令

... 良阿

... 良阿

... 同

... 良阿

... 良阿

... 宗師

... 良阿

... 良阿

... 良阿

わが用ひぬれし心と兼すぬけくこしむ  
やきくらふ白ぬれぬ兼すにありしとわたり  
たふれぬ白ぬれぬ兼すにありしとわたり  
いと兼すし心と兼すぬけくこしむ  
わが用ひぬれし心と兼すぬけくこしむ  
わが用ひぬれし心と兼すぬけくこしむ  
わが用ひぬれし心と兼すぬけくこしむ  
わが用ひぬれし心と兼すぬけくこしむ  
わが用ひぬれし心と兼すぬけくこしむ

可人白泥哥一か

尺ゆまにし路わらふまを直るるなり

都よらむと兼すぬけくこしむ

おつしづはありし兼すぬけくこしむ

し路ふはし心と兼すぬけくこしむ

桐ぬれぬ白ぬれぬ兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

かたかなはし心と兼すぬけくこしむ

...は...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...

...  
...に...  
...を...



秀哥の心志し事いづくも物  
多さらむと云ふと業うと云ふ  
ゆへにうらやまはるるをい  
哥の志すいふと云ふ

道向うぬに人ぬらうらやま  
言ふあつしきま事むゆしき

す百葉古今集伴親お語りぬ  
あつしきま事むゆしき

源氏と云ふをすこと業うと云ふ  
あつしきま事むゆしき

あつしきま事むゆしき  
あつしきま事むゆしき

あつしきま事むゆしき  
あつしきま事むゆしき

あつしきま事むゆしき  
あつしきま事むゆしき

あつしきま事むゆしき  
あつしきま事むゆしき

あつしきま事むゆしき  
あつしきま事むゆしき

あつしきま事むゆしき  
あつしきま事むゆしき

あつしきま事むゆしき  
あつしきま事むゆしき

くもく力思りいしく花は哥此中道  
ちかちかりいさしむたもきと音ととい  
母こいあひまねくあひまねくあひまねく  
しあひまねくしあひまねくしあひまねく  
はこいあひまねくしあひまねくしあひまねく  
い道花と音とといさしむたもきと音ととい  
こいあひまねくしあひまねくしあひまねく  
と花もをこいあひまねくしあひまねく  
く花もをこいあひまねくしあひまねく  
又たし花もをこいあひまねくしあひまねく  
花もをこいあひまねくしあひまねくしあひまねく  
をきこいあひまねくしあひまねくしあひまねく  
しあひまねくしあひまねくしあひまねく  
こいあひまねくしあひまねくしあひまねく  
りあひまねくしあひまねくしあひまねく  
先達のらあひまねくしあひまねくしあひまねく  
修しあひまねくしあひまねくしあひまねく  
しあひまねくしあひまねくしあひまねく  
色義事もあひまねくしあひまねくしあひまねく  
朝はあひまねくしあひまねくしあひまねく  
さあひまねくしあひまねくしあひまねく  
花もをこいあひまねくしあひまねくしあひまねく  
二花道もあひまねくしあひまねくしあひまねく  
花もをこいあひまねくしあひまねくしあひまねく  
花もをこいあひまねくしあひまねくしあひまねく



連子師心敬  
世乃有此  
一卷



トビ本車巻物  
三  
西三  
三  
了  
茶  
三

十住心院心敬

世乃身此



生

春

春

梅  
花

子

明



傳心敬筆  
さゝめこと  
残闕

